

## 令和3年度 門真市立公民館、門真市立文化会館及び 門真市立門真市民プラザ指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和2年度

### 施設のサービス水準の視点コメント

利用者アンケートの結果により、前年度と同様、全ての施設において、利用満足度や職員の対応等、サービス等のソフト面で高評価を得たことは大いに評価する。ただし、ハード面において市への迅速な報告、相談等きめ細かな対応が不足している部分があり、利用者の安全面についてももう少し考慮する必要があったと思われる。

### 収支状況 コメント

収入においては、緊急事態宣言の発令による臨時休館やまん延防止等重点措置による時短営業等が影響し、施設利用料金等の実績額が予算額より大きく下回ってしまっている。また、支出においては、光熱水費の見直しを行う等出来得るかぎり支出の抑制に努めたことは評価する。

### 感染症対策 コメント

本市の新型コロナウイルス感染症拡大防止策にかかる要請に応じ、利用者への連絡や利用料金の返金等きめ細かな対応ができていた。また、職員の体調管理や検温、消毒、利用者への呼びかけ等感染症対策を徹底した結果、どの施設からも感染者がひとりも出なかったことを大いに評価する。  
コロナ禍のもと、自主事業における各講座の開催日時や場所のセッティングや講師等との調整、各館における感染症対策の措置等を行いながら可能なかぎり開催し、積極的に市民への学習支援を行ったことを評価する。

### 市による総合評価 コメント

指定管理期間の最終年度である1年間において、新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一環として臨時休館や時短営業等の対応に追われる中で、残念ながら利用率や利用収入が低下してしまったものの、利用者との信頼関係を維持しながら、利用者が安全に利用ができるよう最大限の対策、配慮を行った。  
収支全体では、前年度に引き続き赤字になっているものの、5年間の収支状況を総合的にみると黒字であり、良好であると判断した。  
コロナ禍のもと、市民への学習支援を積極的に行うなど市民ニーズを的確に捉えながら、学習者のモチベーション維持に貢献できたことを評価する。

### 総合評価

B

#### 総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった